



ホールに ひな人形登場!

# 緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」  
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

## 1. 2年生も スノーフェスティバル に スキー学習!

前回紹介した3年生以上のたざわ湖スキー場でのスキー教室にも負けず劣らず、グラウンドで、「くじら山」で、低学年が雪国の学習と遊びを楽しんでいます。  
7日(金)に行われた「スノーフェスティバル」ではバケツへの「雪玉入れ」や「たから(みかん)さがし」などで笑顔が満開でした。直前の案内にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にもご参加いただきありがとうございました。  
予定外の新しい計画なので、担任の先生方には、また新しいお仕事をお願いしてしまいましたが、まちがいて、子どもたちにとって「楽しい学校」の1ページが刻まれたことだと思っています。そして、保護者の皆様の安心感や笑顔が増えたかな?とも考えています。こうして、また横堀小学校のファンが増えて、ますます協力してくれる心がパワーアップでき、望ましい学校が育まれていくと考えています。どんどん、学校にお越しいたさ「みんなと創る」ことを、大人も楽しんでいきたいと思ひます。  
次は、「6年生を送る会」あたり、いかがでしょうか?



## 1. 2年生のスキー学習に くじら山もスマイル



この積雪に、くじら山も本来の冬の  
仕事ができうれしそうです。  
低学年の子どもが、自分一人の力  
でスキーを準備して、力一杯てっぺ  
んまで登ることは、変なことでは  
しかも、転んで起き上がったたり、雪  
が付いた用具を片付けたりするこ  
だって難儀なことでは。  
「自分でやらなきゃいけない場面」  
が、この学習にはたくさん盛り込  
まれています。寒い、面倒だからこ  
そ育つ身体と心。くじら山が見守  
つて応援しています。

## 5. 6年生「命の大切さ出前講座」



生命の誕生に関する、大仙市の健康福祉部健康増進センター主催の出前講座があり、秋田県助産師会からも協力をいただきました。実感を伴った体験に、いっしょに違う子どもたちの表情が印象的でした。妊娠3か月の実際の子宮大きさや胎児の模型から、生まれたりばかりの3000gの模型をみんなで抱っこしたり、妊婦さんのおもりを身に付けてしゃがんでみたりして、お母さんの大変さを肌で感じることができました。

**自分の命も重い！** 大事なことですね。



## 令和2年度の新入生入学説明会



2020年の入学生を対象に、入学説明会を開きました。来年度入学するのは16名の子どもたち。14名がみどり園出身です。校長の話の中で、お母さんたちに手を挙げてもらって、アンケート調査をしてみました。すると、横堀小学校にお兄さん、お姉さんが在籍している家庭が9軒。また、本校出身のお母さんはたったの2名でした。

横堀小学校に入学する前段階で、園児たちは元気に活発に走り回って笑顔で遊ぶことができています。そして、1年生や5年生のお話を聞くときには、全員が姿勢よく落ち着いています。このことは、当たり前のように、実は、とっても珍しいことなのです。

春からの新入生たちは、1年生と一緒に、国語や算数の勉強体験をしました。返事や反応もよく、楽しく小学校の勉強ができました。それから、来年のリーダーとなる5年生が、大型絵本を使って楽しい読み聞かせをしてくれました。しーんと静まりかえって集中する姿に安心しました。



## なかよし教室「春おめでとうの会」



大仙市内の12の小学校の友達と一緒に学習する「なかよし教室」に1年生の〇〇さんと4年生の〇〇さんが参加しました。



二人は、はじめの会の司会という、大切な役割を堂々とやり遂げました。台本もありましたが、台詞をしっかりと覚えていたので、堂々とした力強い進行ができました。会の途中では、全員に「がんばり賞」が送られました。一人一人が会長さんから賞状をいただく姿は、卒業式の6年生ぐらいに立派でした。笑顔あふれる二人は、ここでも、みんなに“めんこがられる”人気者です。他の学校の校長先生からも「友達になってください」とお願いされて、照れながらも握手する表情が、とっても温かでした。二人のおかげで、横堀小学校は冬でも心が温かいです。

### みんなのがんばり紹介

☆第20回子供と家族の健全育成ペア標語 小学校低学年の部 優良賞  
1年生 「おとうさん おかあさん きちんときいてね ぼくのこえ」  
(母) さん「手をとめて 目を見て聞くよ 君の声」

今回は、親子ペア標語の入賞です。とっても大切なメッセージに、思いやりの心のつながりが感じ取れる、すてきな作品ですね。おめでとうございます。